

宗像大社と鎮国寺を訪ねる

世界遺産関連歴史散策
ウォーキング

宗像三女神を祀る宗像大社。沖津宮・中津宮・辺津宮からなり、各宮は沖ノ島のような古代型祭場を持ち、「三宮一体の同時祭祀」は今も行われている。鎮国寺は空海が開いた真言密教の寺院。護摩堂には弘法大師の危機をお救い下さった「身代わり不動明王」の秘仏が祀られ、本堂（五仏堂）は、五仏のうち大日如来（田心姫神）・釈迦如来（湍津姫神）・薬師如来（市杵島姫神）の宗像三女神が祀られている。奥の院に上がる脇に小さな石仏が祀られ、往来すると四国八十八ヶ所の弘法大師との巡礼の旅が叶う。



- 講師 / 松本 肇先生 (日本考古学協会会員)
- 日時 / 3月10日 (土) 9時30分～15時到着予定
 - 集合時間・場所は9時20分に宗像大社祈願殿前駐車場集合
 - 宗像大社出発 (高宮祭場ほか境内散策・昼食) ～鎮国寺 (護摩堂・本堂・ミニ「四国八十八ヶ所遍路巡り」・奥の院) ～宗像大社到着
- 定員 / 先着40人
- 受講料 / 1,000円 (別途傷害保険100円)
- 持参 / 歩きやすい服装、シューズ、弁当、飲み物



おもいっきりカルチャーライフ

西日本新聞 TNC

宗像文化サークル

お申込み・お問い合わせ



0940-37-1511